

秋の文化創造講座

9月から待望の開講！

格調高い教養講座と文化芸術活動を通じ、ユニークな文化の創造を目指して昨年12月に設立した特定非営利活動法人「文化創造アカデミー」は、今年3月に「設立記念講座」を実施。多くの参加者に励まされ、本格的な講座を9月から展開します。

文学の3講座では、『万葉集』『日本永代蔵』『源氏物語』に焦点を当て、歴史1講座では、戦後80年の現代世界とヨーロッパの軌跡について、それぞれ日本を代表する学者が、皆様に直接、講義します。この機会に、“じっくり究め、ゆっくり楽しんで”下さい。

文化を深める
もうひとつの扉
音楽講座も
開講！

各講座
全5回

全日程共通 14:00~15:50 (休憩含む)

●現代世界とヨーロッパ：戦後80年の軌跡①

講師 東京大学名誉教授 木畑 洋一氏

日時 9/26・10/3・10・24・31(全て金曜日)

●『万葉集』の多彩な世界を読み解く

講師 東京大学名誉教授 多田 一臣氏

日時 10/2・9・16・23・30(全て木曜日)

●『日本永代蔵』にほんえいだいぐら 一商人と善悪

講師 東京大学名誉教授 長島 弘明氏

日時 10/28・11/4・11・18・25(全て火曜日)

●源氏物語の始まり方

講師 フェリス女学院大学名誉教授 三田村 雅子氏

日時 11/6・13・20・27・12/4(全て木曜日)

JR稲毛駅から徒歩約1分！



会場

ろく めい しゅん
鹿鳴春

千葉市稲毛区稲毛東3丁目14-12
TEL 043-242-8571

各講座
定員

60名(先着順)
※定員になり次第締切

各講座
受講料

10,000円
(消費税含む)

主催 特定非営利活動法人 文化創造アカデミー

お問い合わせ先 ☎043-306-7785
(受付時間/9:30~16:30、土・日・祭日除く)

後援

千葉市
千葉市教育委員会
(公財)千葉市文化振興財団
千葉市美浜文化ホール

講師紹介



東京大学名誉教授
きばた よういち
木畑 洋一氏

現代世界とヨーロッパ：戦後80年の軌跡①

近代世界の中で支配的な位置に立ってきたヨーロッパは、二つの世界大戦の主戦場となり、荒廃した形で第二次世界大戦後の世界に突入した。1945年に大戦が終結してから今年で80年となるが、その前半期にヨーロッパは、冷戦のもとで東西に分裂し脱植民地化の流れに直面するなど、様々な試練を経験し、世界の中の位置も変化した。今期の講義では、この時期を対象として、ヨーロッパがどのような変貌をとげたかを検討していきたい。

プロフィール 東京大学教養学部卒業。東京大学大学院を経て東京大学助教授、東京大学大学院総合文化研究科教授、成城大学教授。現在は東京大学・成城大学名誉教授。専門は国際関係史、イギリス帝国史で、とくにイギリス帝国の歴史とその解体過程がもたらした諸問題に関心をもっている。著書に、『支配の代償：英帝国の崩壊と「帝国意識」』（東京大学出版会）、『二〇世紀の歴史』（岩波新書）ほか多数。



東京大学名誉教授
ただ かずおみ
多田 一臣氏

『万葉集』の多彩な世界を読み解く

『万葉集』の世界は多彩である。そのありようを、いくつかの切り口を用意することで読み解いてみたい。万葉びとは、自らを取り巻く世界をどのようなものとして捉えていたのか。この世の中に生きることのありようをどのようなものとして捉えていたのか。そこに生み出された歌は、いかなる表現性を備えていたのか。自然観、無常観、恋の思い等々を切り口としつつ、いまの私たちにもつながるところ、あるいは大きく異なるところを明らかにしてみたい。

プロフィール 東京大学大学院修了。博士（文学）。千葉大学助教授、東京大学教授、放送大学客員教授、二松学舎大学特別招聘教授などを歴任。現在、東京大学名誉教授。著書に『日本霊異記』（筑摩書房）『万葉集全解』（全7冊、筑摩書房）、『古代文学の世界像』（岩波書店）、『柿本人麻呂』（吉川弘文館）、『古事記私解Ⅱ』（花鳥社）、『万葉樵話』（筑摩書房）、『山上憶良』（花鳥社）などがある。



東京大学名誉教授
ながしま ひろあき
長島 弘明氏

『日本永代蔵』—商人と善悪

人間とお金の関係という観点から江戸時代の人間の姿を鋭く描き出した、井原西鶴の『日本永代蔵』のいくつかの話を読んでいきます。今回は、人の鑑となることを志した稀代の儉約家である藤屋市兵衛（巻2の1「世界の借家大将」）と、茶葉の偽装商売で破滅していく小橋の利介（巻4の4「茶の十徳も一度に皆」）を取り上げ、お金という切り口から、西鶴が江戸時代の商人における善悪をどう描いているか、見てみたいと思います。

プロフィール 東京大学大学院を経て、東京大学助教授、東京大学大学院人文社会系研究科教授。2019年、東京大学を定年退職、名誉教授。また、2019年から2024年まで二松学舎大学特別招聘教授。専門は江戸時代中期の文学。著書・編著書に、『雨月物語』（岩波文庫）、『雨月物語の世界』（ちくま学芸文庫）、『秋成研究』（東京大学出版会）、『上田秋成の文学』（放送大学教育振興会）ほか多数。



フェリス学院大学
名誉教授
みたむら まさこ
三田村 雅子氏

源氏物語の始まり方

源氏物語は、疫病流行期の不安と動揺に引き裂かれた時代の中で書き始められました。その中で一人の未亡人の女性が、物語の中にどのような夢を描き、発展させていったかを考えていきます。

- (1)「際」と「程」と「限り」—源氏物語の愛と身分の相克— (2)「雨夜の品定め」の射程
(3)帚木・空蝉巻の人妻と処女 (4)夕顔巻の女性の謎
(5)若紫と明石の登場—藤壺事件の余波の中で—

プロフィール 早稲田大学大学院修了。上智大学教授、フェリス学院大学教授を経て現職。『源氏物語』と『枕草子』を主な専門とし、幅広い観点から古典文学を捉える。NHK教育テレビの高校講座「古典への招待」で長年講師を務めた。著書に『源氏物語 感覚の論理』『枕草子 表現の論理』（有精堂）、『源氏物語絵巻の謎を読み解く』（三谷邦明との共著・角川選書）ほか多数。令和7年『歌会始』の召人に選ばれた。

チケットの購入方法（以下の3つの方法でご購入いただけます）



インターネット予約

千葉市美浜文化ホールの
ホームページからアクセス
できます。



電話予約

同ホール
☎043-270-5619
(受付時間10:00～18:00)



窓口での直接購入

同ホール窓口にてお求め
いただけます。
(受付時間10:00～18:00)



詳細は千葉市美浜文化
ホールのホームページ
をご確認ください。